

今こそ「親学プログラム」！！ ～親同士のつながりづくり～

「親学プログラム」は島根県が開発した、親としての役割や子どもとのかかわり方についての気づきを促し、学校・家庭・地域が連携し、地域ぐるみで子育て世代を応援・支援するための参加型学習プログラムです。社会教育課では、このプログラムを活用した研修会・講座やPTA活動等へ、大田市で登録した親学ファシリテーター（進行役）を派遣します。



育児教室



ブラッシュアップ研修

□ 親学プログラム

1 親としての心構え

- ① 新米ママ・パパへのメッセージ
- ② あなたならどうする？
- ③ 子どもに示したい大人のふるまい
- ④ 素晴らしき思春期

2 親子のコミュニケーション

- ① 聞く耳ってどんな耳？
- ② 子どもに伝えるのって難しい！
- ③ 私のほめ方・しかり方
- ④ 心に響く伝え方

3 生活リズム

- ① 目指せ！早寝・早起き・朝ご飯
- ② 朝食は目覚めのスイッチ

4 しつけとルール

- ① 親のしつけは子どもへの大切な贈り物
- ② 我が家のルールづくり大作戦！
- ③ しかる基準は？
- ④ 誰が決めるの？
- ⑤ 子どもにとってのお手伝い
- ⑥ 子どもに本当に必要ですか？
- ⑦ 家庭学習の習慣をつけるために
- ⑧ ケータイ・インターネットとのつきあい方

5 安全と健康

- ① 身近なところに危険がいっぱい
- ② 危険個所を考えよう
- ③ 食生活を見直そう

6 遊びと体験

- ① あそびのススメ
- ② 子どもにさせたい体験は？

7 個性と夢

- ① もし、子どもが〇〇で育ったら
- ② こんな子どもに育ってほしい
- ③ わが子のPR～短所も長所も～

□ 親学プログラム2

1 様々なつながりをつくる

- ① みんなでつながろう（親子一緒に）
- ② 自分再発見！
- ③ あったか言葉が宝物
- ④ 先生といっしょに
- ⑤ みんなで子育て

2 親の社会的役割について考える

- ① こんな時、どうする
- ② “オトナ”の役割を考える
- ③ 〇〇地区の子どもたちに示したい大人のふるまい
- ④ 〇〇地区の子どもは、こんな子どもに育ってほしい
- ⑤ 幸せってなんだろう

3 親の社会的役割について考える

- ① われわれ大人にできること
- ② いじめがおきない環境づくりのために
- ③ SOSを見逃さない
- ④ ネットいじめから子どもを守る
- ⑤ もし、いじめがおこったら

4 児童虐待予防について考える

- ① すてきな子育て
- ② 子どもに届けよう、あなたの想い
- ③ こんな時、わたしなら…
- ④ 子どもの笑顔と未来のために
- ⑤ 「あたたかい眼差しを」- 虐待から子どもを守る -

申込み方法等については、大田市 HP→社会教育課
→『社会教育と生涯学習の推進』をご覧ください。
人数・時間・内容など、お気軽にご相談ください♪



結集！しまねの子育て協働プロジェクト 大田市活動紹介リーフレット

TSUNAGU



結集！しまねの子育て協働プロジェクト

発行：令和6年3月 大田市教育部社会教育課 Tel 0854-83-8125(直通)

TSUNAGU

令和5年度 志学小放課後子ども教室「SETにこここ教室」
スリリングなそり遊びで身体がポッカポカ(^_^)

『社会に開かれた教育課程の実現』に向けてII

地域学校協働本部事業において、市教委より各小・中学校に委嘱された地域学校協働活動推進員（大田市は「専任コーディネーター」と呼びます）は、学校と地域の連携・協働の推進にあたって、両者をつなぐ（TSUNAGU）重要な役割を果たしています。

今年度版リーフレットも前年度版に引き続き、各中学校区の社会教育推進センター7ブロック内の各小・中学校に所属する、令和5年度の専任コーディネーター7名の活動を紹介します。どうぞご覧ください。

三瓶ブロック



北三瓶小中専任コーディネーター ^{かめたに えりゅう} 亀谷 恵隆さん

北三瓶小中学校校区は、以前（専任CNが設置されていない時代）から地域の方々の協力が厚い地域です。そんな風土の中、少しでも学校と地域が温かい関係であるようお手伝いさせていただいております。

写真にもあるように、「米作り感謝祭」は、田植えや稲刈りなどを手伝っていただいた地域の皆さんと児童、生徒、教職員が一緒になって楽しく「餅つき」、「餅こね」。そしてみんなで美味しいお餅をいただく最高の企画です。



小・中学校合同「感謝祭」

高山ブロック



大森小専任コーディネーター ^{たはら いさみ} 田原 功美さん

「銀のまちから未来へはばたく明日も行きたい楽しい学校」と目標を掲げる大森小学校。今年度は特に、地域・学校との連携強化に重点を置くことでした。そこで全町民対象の「石見銀山みらい七夕」への参加協力を小学校にもお願いしました。

町民の未来へのベスト3は、「笑顔」「元気」「楽しい」でした。この夢を実現するため、地域と学校をつなぐ活動を進めていきたいと思っています。



イベント型放課後支援「ペットボトルロケット」

中央ブロック



長久小専任コーディネーター ^{やまもと たくや} 山本 卓也さん

長久小学校区には、田園風景の広がる地域と商店等ある市街地があり、校外学習も多様なことができる恵まれた環境にあります。この多様な地域資源を生かして学校と地域が協力しあって、例えば秋の実りを探す校外探検「秋見つけ」のような、思い出となる学びができる活動をしています。また、参加していただいた地域の方も小学校のことや今の子どもたちの様子を知ってもらえればと思っています。



1年生生活科「秋見つけ」

東部ブロック



久手小専任コーディネーター ^{かねこ あつし} 金子 敦司さん

久手小学校では以前より地域の方々との交流が深く、お声がけし易く大変助かっています。また、地域の個人に限らず各団体にもご協力頂き校庭の芝生管理や読み聞かせ、見守り活動など多岐にわたって携わっていただいております。

今後も学校と地域のより良い関係を維持・発展できるように尽力して、楽しみながらコーディネーターができればと思います。



整備された芝生の校庭で校内運動会

西部ブロック



五十猛小専任コーディネーター ^{つじ ゆか} 辻 由佳さん

私は五十猛小学校の専任コーディネーターとして活動に携わり、3年目になります。コロナ禍の中で活動にも制限があり全ての活動はできませんでしたが、4・5・6年生との五十猛小唄踊りの練習、1年生との年間通しての「花いっぱい大作戦（コスモスの種まき、花摘み、押し花のコスター製作）」など地域ボランティアさんにもお世話になり、子どもたちの1年間の成長を感じながら楽しく活動しています。

校内の壊れた箇所も地域ボランティアさんをお願いして修繕していただきました。ありがとうございました。



1年生生活科「コスモス大作戦」

温泉津ブロック



温泉津小専任コーディネーター ^{いたくら みちゆき} 板倉 満幸さん
(井田地区担当)

私が子どもだった昭和40年頃は、農家はみな労働力・財産として牛を飼っていました。今は牛を見かけることがなくなりましたが、井田地区には篤（とく）農家がまだ沢山あり、繁殖牛の飼育、メロン栽培などをやっています。

統合により校区の広がった温泉津小学校ですが、井田地区の児童だけでなく、牛とのふれあい施設園芸を見学することにより、食糧生産の大切さともつくりの楽しさを校区の児童みんなに感じてもらえればと思います。



1・2年生生活科「共進会で牛とふれあい」